

飯塚市川津に6店舗目のauショップ

エム・ティ・シー

携帯電話販売代理店のエム・ティ・シー(株)(福岡市博多区博多駅東2丁目、福田功社長)は4月2日、飯塚市川津に6店舗目のauショップをオープンした。

同店は前代理店の撤退に伴い、

携帯キャリアから指名を受け引き継いだもの。店舗面積は132㎡で店内には最新機種をはじめ、約200種類のスマホアクセサリーなどをディスプレイした。



「前代理店運営時の130%の販売数量を目指す」と福田社長



運営面では、飯塚市内の他の2店舗との販売ノウハウ統一や成功事例の共有に取り組み、来客状況に応じたフレキシブルな人員配置で営業していく。福田社長は「当社が飯塚市で運営するauショップ3店舗の中で一番店を目指す。今後もしも出店を進め、2年以内に10店舗突破を実現したい」と意気込みを語った。



▲5カウンターで利用客を迎える



「社内の『明楽元笑』をモットーに誠心誠意努めていく」と語る立川綾乃店長

「auショップ飯塚川津」の外観



待合スペースはソファを設置し、くつろげる空間にした